

2023年12月18日

これまでに当院で心房細動に対して カテーテルアブレーション治療を受けられた患者様へ

当院では、心房細動に対するカテーテルアブレーション後の食道迷走神経障害について臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をもとに行われるものですが、この案内をお読みになりご自身がこの研究の対象にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自身の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記録の担当者までご連絡をください。

【対象となる方】

2018年4月から2024年4月まで当院にて心房細動に対してカテーテルアブレーションを施行した方

【研究課題名】

心房細動アブレーション後の食道迷走神経障害の予測因子の検討

【研究責任者】

群馬県立心臓血管センター循環器内科 吉村 真吾

【研究の目的】

心房細動に対してのカテーテルアブレーション後の食道迷走神経障害は、稀に重篤な合併症の一つとして発症します。無症候性のものを含めると決して稀な合併症ではないですが、術後の食道迷走神経障害の危険因子は解明されておらず、確実な予防方法はいまだありません。今回の研究では、術後の食道迷走神経症の危険因子を検討し、その予防方法を講じていきたいと思っております。

【利用するカルテ情報・資料】

診療録、年齢、性別、身長、体重、術前に施行された各種検査結果（採血、心電図、心エコー図検査、CT・MRI検査など）、カテーテルアブレーションの手術記録、術後の外来での経過の記録などを使用いたします。

【個人情報の取り扱い】

登録されたデータは、お名前、住所などの個人を特定できるような状態で使用することはありません。研究の成果を学会や学術雑誌に公表する場合は、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問い合わせ】

群馬県立心臓血管センター 循環器内科
担当医師 吉村 真吾 027-269-7455 (代表)